

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-382-4689

年度	令和2年度		
施設名	江南区郷土資料館	所管部・課	江南区産業振興課
施設の設置目的	江南区の歴史資料、民俗資料その他資料を保存・公開することにより、市民の歴史及び文化に対する理解を深めるとともに、市民文化の向上に資する。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R2.7.1
歳入	19	正職員		修正日	
歳出	3,898	会計年度任用職員	3	評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H29実績	H30実績	R1実績	R2目標					R2結果
1	市民	入館者数の目標数達成	年間入館者数15,000人以上(単位:人)	20,834	21,052	22,380	15,000		新型コロナウイルスの影響を考慮(R1実績×減少率)	江南区郷土史講座、歴史講座、収蔵品を活用した企画展など		
2	市民	設置目的に合致したサービスの提供	小・中学校来館(出前授業)数 年7校以上(単位:校)	15	14	16	8		新型コロナウイルスの影響を考慮(R1実績×減少率)	江南区校長会等での事業紹介、区内小学校への社会見学サポート(江南区郷土史学習支援事業)を実施		
3	市民	子ども向け講座の充実	年間開催数2回以上(単位:回)	4	4	4	2		新型コロナウイルスの影響を考慮(R1実績×減少率)	学校の長期休暇に合わせて体験教室(土器づくり・火おこし等)を開催		
4	業務	他施設との連携	他施設との年間共同開催1件以上(単位:件)	3	2	2	1		新型コロナウイルスの影響を考慮(R1実績×減少率)	新津美術館移動展等の開催		
5	業務	安全確保体制の確立	資料館単独防災訓練年1回以上実施(単位:回)	1	1	2	1		資料館単独で防災訓練を実施	防災訓練の実施		
6	人材	スタッフの研修	資料館内研修会 年6回以上実施(単位:回/年間)	13	13	12	6		新型コロナウイルスの影響を考慮し(R1実績×減少率)	古文書勉強会・視察研修など		
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
「水と土のあゆみ」をテーマに、江南区の歴史・文化をより多くの市民に知っていただける施設を目指します。 そのために市民の方が来館された際により知識を深められ、満足していただけるような資料館づくりを進めます。	